

主な記事	
2・3面	2022都本部賃金確定闘争 到達点 2022都本部組織集会 1・2・3分科会 コラム 私たちが生活しやすい社会環境はどうやってつくる?
4面	私のおすすめ(自治労環境サービス労働組合 執行委員長 蓬田浩一) 第59回護憲大会 自治労「国際連帯救援カンパ」のお願い

自治労東京

千代田区飯田橋3丁目9番3号
SKプラザ4階
電話 03-3556-3755
自治労東京都本部発行
企画総務局
責任者 梁 裕之
編集者 須崎 崇文
1部10円(但し組合員は組合費を含む)



▲東京地公労2022秋季年末闘争学習決起集会(10/31)の様子

2022賃金確定闘争 一定の成果も、課題を残す

月例給・一時金、勧告通りの実施 固執する当局、粘り強い交渉

2022賃金確定闘争は、都労連が11月10日、特区連・市町職は17日に交渉のヤマ場を迎えた。都本部は、2022賃金確定闘争方針に基づき、東京地公労への結果、都労連・特区連・東京清掃労組との連携強化、市町職単組の交渉支援となる東京都市町村課や東京都市長会等への要請、単組交渉状況の共有化による交渉の到達点の底上げをめざし、統一闘争を進めた。

本年は、東京都・特別区それぞれの人事委員会勧告において、月例給・一時金の引上げ勧告となったが、急激な物価上昇がすべての世代に影響を及ぼす中で、月例給の改定が若年層に留まるなど、組合員の期待を裏切るものであった。地公労に結集・意思統一を図る

賃金確定闘争の本格化に先立ち、東京地公労は10月31日、「2022秋季年末闘争学習決起集会」を中野サン

2022都本部組織集会

「組合はみんなのでつくるもの」意識の共有が重要

都本部は10月29日、2022組織集會を中野サンプラザで対面とウェブの併用で開催し、46単組135名が参加した。都本部組織集會は、「組織の強化・拡大」を目的として「新規採用者の加入率の低下」「組合脱退者の増加」など、都本部運動の柱となる大きな課題について単組と一体となり取り組むため実施している。前半は全体会として基調講演、後半は3つの分科会に分かれ議論を深めた。

全体会の冒頭、主催者挨拶に立った都本部の松村副委員長は、「労働組合は、自分たちの権利や労働条件、生活を守るため、労働者が団結して闘わなければならないからこそ存在している。組合員の要望や悩みをくみ上げ、その中から何かを変えることができれば、確実に仲間意識が強まり、組織は強まることになる。『組合はみんなのでつくるもの』という意識をいかに



▲基調講演をする自治労共済推進本部、安東事務局長

共有できるか」を意識することが重要。本集會を通じて、参加者全員で「組織の強化・拡大」について考えていきたい」と述べた。

基調提起では篠崎副委員長(組織局長)が、「現在の都本部組合員数は、57,290人でコロナ禍前となる3年前から3,541人減少となっております。新規加入者の伸び悩みや脱退者の増加による人数減が続いている。自治労運動の持続と発展に関わる問題として危機感を共有する必要がある」とした。その上で、①新採職員の加入促進、②単組執行部の担い手づく

る。勤勉手当が支給されない会計年度任用職員については、一時金の引上げに繋がらない勧告内容となっている。一時金の期末手当の配分を含めて、交渉を積み重ねていく必要がある。2022秋季年末闘争の勝利にむけて全ての東京地公労の仲間を奮闘を誓い合おう」と組合員に呼び掛けた。

こうした中、東京都は11月10日、特別区・市町職は17日に交渉のヤマ場を迎えた。それぞれ月例給・一時金は勧告通りの実施となったが、都労連交渉では、都側が退職手当制度見直し提案に固執し続け、労使が鋭く対立も、見直しを阻止。特区連交渉では、公民比較方法の見直しについて、区長会から「人事委員会への要請を検討する」という回答を引き出し、賃金水準の回復にむけた足掛かりを確保した。市町職単組においても、粘り強い交渉により、多くの単組が都人勧に準拠。また、会計年度任用

知っていますか?
自分の最低賃金

東京都 最低賃金
1,072円
令和4年10月1日から

↑31円UP

会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど働くすべての人と雇う人のためのルールだよ!

みんな子エック! 最低賃金。

1,072円 時間額
↑31円UP
令和4年10月1日から

た制度設計も可能となっている。さらに、リスクが低いため、年間掛金で2か月分程度の金額を割戻金として組合員へ還元できており、民間保険会社と比較してメリットが大きい」との発言があった。

また、安東事務局長は「物を購入するときの基準として、①品質の良さ、②価格の手頃さ、③ブランド力、④説明の分かりやすさ、⑤推奨者の信頼がある」と言われているが、じろろう共済はこれら5点を満たすものと考えている。組合員からの信頼を勝ち得るためには、「組合員の困りごとを耳を傾け、課題を改善・解決していく」「人間関係を密にしていく」という方法が重要だ」と呼びかけた。

また、安東事務局長は「物を購入するときの基準として、①品質の良さ、②価格の手頃さ、③ブランド力、④説明の分かりやすさ、⑤推奨者の信頼がある」と言われているが、じろろう共済はこれら5点を満たすものと考えている。組合員からの信頼を勝ち得るためには、「組合員の困りごとを耳を傾け、課題を改善・解決していく」「人間関係を密にしていく」という方法が重要だ」と呼びかけた。

50歳を過ぎて、何を思ったか突然バイクの免許をとった。週末は、美味しいものを求めて西へ東へと大忙しだ。携帯のナビを設定して出かけた。どこでも行くことができる。まったく便利な世の中だ。昔、車の免許をとった時、ナビなんていうものはなく、マップルを片手に目的地を目指して、右往左往したものだ。ナビは、曲がるポイントがくると教えてくれる。親切なこと、このうえない。しかし、不思議なものでナビに案内されて通った道は、ほとんど記憶になく、地図にとらめっこしながら通った道は不思議と覚えている(私だけだろうか?)

